

M3T-NC30WA ご使用上のお願い --標準ライブラリ関数strcpyについて--

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10, R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラ(アセンブラ・統合開発環境付き) M3T-NC30WAの使用上の注意事項を連絡します。

- 標準ライブラリ関数strcpyに関する注意事項

1. 該当製品

M3T-NC30WA V.5.10 Release 1 および V.5.20 Release 1

2. 内容

標準ライブラリ関数strcpyを記述するとSystem Errorが発生する場合があります。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- 最適化オプション-O5と-O5を指定している。
- 標準ライブラリ関数strcpyを記述している。
- strcpy関数の第一引数がポインタ型の外部変数を含む式である。
- strcpy関数の第二引数が文字列リテラルである。

4. 発生例

```
例1-----#include <string.h>struct SS {  
int i; char c[20];};struct SS *ps;void func(void){ strcpy(ps-  
>c,"abcdefghijkl");}-----例2-----
```

```
-----char *p;void func(void){
strcpy(p+2,"abcdefghijkl");}-----
```

5. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

- (1) -O5を、-O1、-O2、-O3、-O4のいずれかに変更する。
- (2) ダミーのasm関数を使用する。
 - a. 文字列リテラルをテンポラリのポインタ変数に代入する。
 - b. aの代入文の直後にダミーasm関数を記述する。
 - c. aのポインタ変数をstrcpy関数の第二引数に指定する。

```
例-----char *p;void func(void){
const char *tmp;    tmp = "abcdefghijkl";    asm();    /* ダミーのasm関
数 */    strcpy(p+2,tmp);}-----
```

6. 恒久対策

次期バージョンアップの際に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。